文月や六日も常の夜には似ずムみづき むいか つね ょ

霜月や雲もかからぬ昼の富士 しもっき くも

芭蕉しょう

正岡子規

一一ケ月

| たっき | 中でき | 中でも | 中で

師走(十二月)

ふ(み)づき

文 月 (七月)

葉月 (八月) ながつき 長月 (八月) かん なづき (九月)